

那覇港管理組合指定管理者制度運用委員会
令和4年度指定管理者モニタリング検証結果について
(那覇港泊ふ頭港湾施設、那覇港港湾施設(三重城～若狭海浜公園))

1 開催日時 令和5年7月11日(火) 9:30～10:40

2 開催場所 那覇港管理組合2階大会議室

3 出席状況 委員5名中、5名出席

委員 沖縄女子短期大学総合ビジネス学科教授 渡久地 啓

委員 田中輝昭税理士事務所税理士 田中 輝昭

委員 琉球大学国際地域創造学部准教授 宮国 薫子

委員 那覇市自治会長会連合会会長 金城 敏雄

委員 那覇市女性連合会会長 仲村渠 好美

4 検証事項

(1) 議題 令和4年度指定管理者モニタリング実施結果の検証について

(2) 検証結果 那覇港管理組合が実施したモニタリングを検証した結果、概ね適正に管理されている。

(3) 検証の概要(委員からの主な意見) ●委員、○事務局、△指定管理者

【泊ふ頭】

●駐車場サービス券の管理はどうなっているのか。番号等を印字し管理しているのか。サービス券を近隣事業所に販売しているとのことだがサービス券返品等あった際には会計上の処理の扱いが難しくなるのではないかと。

△サービス券に管理番号等印字なし。定期券ではなくサービス券のため、管理のための番号付与を行っておらず、2～3回程度使用したら使えなくなってしまうため消耗品と扱い。また、サービス券を販売した月で売上処理を行っており、現在までに返品実績なし。サービス券販売先は現在2箇所のみであり、今後販売先を増やせるよう営業を続けていく。今後もサービス券をきちんと管理出来るよう気をつけていきたい。

○これからもサービス券をしっかりとした管理が出来るよう指定管理者に確認していきたい。

●自動販売機の売り上げが伸び悩んでいるとみえる。自動販売機の売り上げの契約は手数料か、売上そのものか。また、電気代は指定管理者負担か。

○緑地のトイレ側にある自動販売機は、旅客待合所にコンビニエンスストアがテナントとして入店しているため売上の伸びが難しい状況がある。2階デッキの自動販売機は、観光客がなかなか足を運ぶ状況になく、自主事業のイベントを実施したりして、集客・販売に繋げたい。

△自動販売機は手数料で契約している。電気代は設置会社負担となる。新型コロナウイルス流行前と比較し、収益は約半分程度に落ち込んでいる状況。

●アンケートを今回導入しているので、昨年度の指摘事項を基に反映しており大きな進歩と言える。アンケート回答者にはインセンティブを与える仕組みを検討してはどうか。アンケート内容に、性別、年代、家族連れか等属性も含め質問を60件ほどあると、今後の自主イベント企画時の集客分析に繋がると思われるので、アンケートは今後も続け、より活用できるように内容も精査を続けて欲しい。

○指定管理者と調整し、アンケート内容の工夫及びインセンティブを検討していきたい。

【那覇港港湾施設(三重城～若狭海浜公園)】

- 若狭海浜公園近くの緑地の除草作業が間に合っていないと感じる。仕様書通りに除草作業等しているとのことだが、沖縄における植物の成長を踏まえ、どのような対応が取れるか検討してはどうか。
- 仕様書というのは事業提案を受け、それをベースに毎年事業計画を出し、それを基に対応している。確かに夏場の植物の生長から足りないところもある状況だが、足りない分は地域の方へ協力していただき、連携を取りながら対応している。今後ご協力をお願いしていきたい。

- 敷地が広く、イベント等も実施されていることから相当な量あるゴミの処理はどのようになっているのか。
- △ごみ処理に関してはアウトソーシングしている。処理費用がかさむことから、ごみの一部を肥料化を行う事で対応している。産業廃棄物に関しては那覇港管理組合と協議の上処理していくこととなる。

- 広範囲な施設、マリンスポーツ等を行っているため、事故に対する保険に加入しているのか。
- △施設及び各事業の賠償関係の保険に加入している。モニタリングシートに関しては施設の賠償保険のみみえている状況。利用者数及び売上等に基づいて算出された年間保険料である。マリンスポーツ等はそれぞれの業者に委託しており、その業者が保険加入している。業者が保険に加入していることも確認済みである。
- 指定管理者の自主事業として委託の際には委託業者に保険加入を確認しており、引き続き保障内容等も確認していきたい。